

【令和7年 2月分】

○浜北環境センター維持管理の状況に関する情報

施設区分 一般廃棄物最終処分場

■埋立一般廃棄物の種類及び数量

対象期間 令和7年2月1日～令和7年2月28日

廃棄物の種類	処理量	単位
焼却灰(飛灰処理物含む)	283.62	t/月
不燃破砕物	0.30	t/月
側溝汚泥	0.00	t/月
脱水汚泥	1.96	t/月
計	285.88	t/月

■残容量調査(測量データ)

単位 m³

調査年月	最終覆土量	残廃棄物量	合計
令和2年3月	11,693	19,866	31,559
令和3年3月	11,693	19,764	31,457
令和4年3月	11,693	19,572	31,265
令和5年3月	11,693	19,479	31,172
令和6年3月	11,693	19,324	31,017

■施設の点検

対象期間 令和7年2月1日～令和7年2月28日

	擁壁等	遮水工	雨水調整池	浸出水処理施設	防凍措置
点検実施年月日	令和7年2月24日	令和7年2月24日	令和7年2月24日	令和7年2月24日	該当なし
点検方法	目視	遮水機能診断システム	目視	目視等	該当なし
異常等の有無	無	無	無	無	
点検結果に係る措置	無	無	無	無	

■水質検査の実施状況と措置

対象期間 令和7年2月1日～令和7年2月28日

採取場所	観測井戸NO.1(上流)	観測井戸NO.2(下流)	観測井戸NO.3(公園)	処理水槽	処理水槽
採取種類	地下水	地下水	地下水	放流水	放流水
採取年月日	令和7年2月10日	令和7年2月10日	令和7年2月10日	令和7年2月10日	令和7年2月20日
検査結果取得年月日	令和7年2月27日	令和7年2月27日	令和7年2月27日	令和7年2月27日	令和7年2月28日
電気伝導度	6.2 mS/m	12.4 mS/m	5.4 mS/m		
水素イオン濃度	5.8	6	6.5	7.7	7.5
BOD				81mg/l	68mg/l
SS				1.5mg/l	1.0mg/l未満
鉱物油類				0.5mg/l未満	0.5mg/l未満
動植物油類				0.5mg/l未満	0.5mg/l未満
よう素消費量				10mg/l	7mg/l
判定	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

○浜北環境センター維持管理の状況に関する情報

付表1.放流水採水結果全項目(4回/年)

mg/L

水質検査項目	放流水				原水	基準値 (以下)
	R6. 5. 22	R6. 8. 5	R6. 11. 8	R7. 2. 10	R6. 11. 8	
pH	7.7	7.8	7.7	7.7	8.8	5.8~8.6
BOD	<0.5	<0.5	0.6	81	40	60
COD (Mn)	4.1	3.6	7.6	20	27	—
SS	<1	<1	1.6	1.5	3.3	60
不揮発性鉱物油類	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5
不揮発性動植物油脂類	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	30
よう素消費量	<1	<1	2	10	38	220
DO	—	—	—	—	—	—
大腸菌群数	—	—	—	—	—	—
カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
シアン化合物	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.5
砒素及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	ND
ポリ塩化ビフェニル	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
フェノール類含有量	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	5
銅含有量	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	3
亜鉛含有量	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	2
溶解性鉄含有量	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	10
溶解性マンガ含有量	<0.1	<0.1	<0.1	0.3	0.4	10
クロム含有量	<0.04	<0.04	0.2	<0.04	<0.04	2
ほう素及びその化合物	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1	10
ふっ素及びその化合物	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1	8
トリクロロエチレン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
テトラクロロエチレン	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
ジクロロメタン	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
四塩化炭素	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
1,2-ジクロロエタン	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
1,1-ジクロロエチレン	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	3
1,1,2-トリクロロエタン	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
1,3-ジクロロプロペン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
チウラム	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
ベンゼン	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
セレン及びその化合物	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
窒素含有量	6.2	6.2	9.6	36	33	—
アンモニア性窒素	1.5	0.28	4.5	14	7.2	—
硝酸性窒素	3.3	5.1	<0.2	3.1	<0.2	—
亜硝酸性窒素	<0.02	<0.02	0.03	0.05	0.08	—
アンモニア、アンモニウム 化合物、亜硝酸化合物及 び硝酸化合物	3.9	7.9	4.5	8.8	3	200
塩化物イオン	—	—	3800	3800	9300	—
1,4-ジオキサン	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5

アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物:アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、
亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量